

# 神奈川県青少年科学体験活動 推進協議会ニュース

第16号

平成20年 8月 2 1日発行  
事務局  
県立青少年センター  
科学情報課  
☎045-263-4470

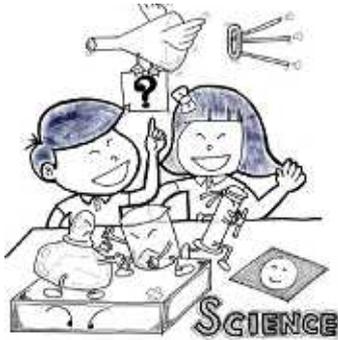
科学の祭典 特集号

8月10日(日)

青少年のための科学の祭典 大盛況！入場者968人

～ 出展のご協力ありがとうございました～

松沢知事も来館



開場前から長い列が...

25の団体が出展、夏休み中ということもあり、多くの家族連れで賑わいました。



科学工作「くるくるレインボー」を手にする知事



## 理科の楽しさ実感 横浜で「科学の祭典」

【青少年のための科学の祭典 神奈川県大会が10日、横浜市西区の県立青少年センターで開かれ、子供から大人まで大勢の人出でにぎわった。同センターと日本科学技術振興財団・科学技術館の主催。実験や工作などを通じて、小さい頃から科学に親しんでもらい、「理科離れ」を食い止めようという狙い。同センターでは、1000人から毎年開催している。会場には、十五のブース

「青少年のための科学の祭典 神奈川県大会が10日、横浜市西区の県立青少年センターで開かれ、子供から大人まで大勢の人出でにぎわった。同センターと日本科学技術振興財団・科学技術館の主催。実験や工作などを通じて、小さい頃から科学に親しんでもらい、「理科離れ」を食い止めようという狙い。同センターでは、1000人から毎年開催している。会場には、十五のブース



子供たちはビー玉を使って鶴見川の「洪水」を再現。横浜市西区の県立青少年センター

## 来館者アンケートより



- 朝10時半から終了の4時までずっと楽しめました。これだけ子どもが集中できたのはすごい！(保護者)
- 友達に自慢できるような話をたくさん聞いた。(小学4年)
- 夏休みの1日を親子で楽しめました。(保護者)
- 今日やったことは自由研究にも使えそう。(小学5年)
- 疑問を持つこどもの姿を見て、家で一緒に調べたいと思いました。(保護者)
- 科学の知識のない私でも科学が身近に感じました。(一般)
- もっとまじめに理科の勉強をすればよかった。(高校生)
- 実験を实际やってみると知識の深まり方が違うと思いました。(中学生)

神奈川県新聞に掲載された記事  
tvkの夕方のニュースでも放映されました



熱と流れの不思議体

神奈川大学工学部



ミズクラゲの飼育と観察

新江ノ島水族館



ミニミニプラネタリウム

はまぎんこども宇宙科学館



宇宙の折り紙「ミウラ折り」に  
挑戦しよう

宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究本部



ヘリーの体感と風力実験

NPO法人科学探検隊



バクの流域・水マス体験

バクの水族館

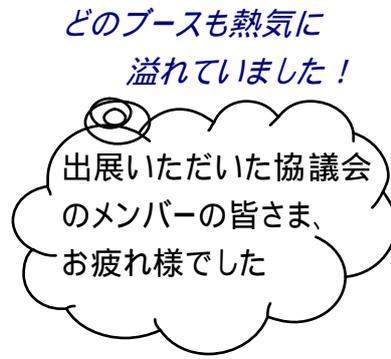
国土交通省京浜河川事務所



写真の不思議?

カラー写真を作ってみよう!

富士フィルム(株)神奈川工場



ドキドキ風船ワールド

県立青少年センター科学部



ミニ火山をつくろう

県立生命の星・地球博物館



ロボットプログラミング入門

(財)神奈川科学技術アカデミー



おもしろ科学で遊ぼう

おもしろ科学たんけん工房



アトム工房おもちゃ箱

かわさきアトム工房



モールス通信を体験しよう  
ふしぎな絵(字?)を作ろう

紅葉ヶ丘無線クラブ・科学部友の会



かながわの温泉Q & A

神奈川県温泉地学研究所